

平成28年熊本地震により発生した阿蘇大橋地区の大規模な斜面崩壊について、斜面上部に残る多量の不安定土砂の崩落による二次災害を防ぐための緊急的な対策工事を実施しています。

土砂災害の概要

あそぐん みなみあそむら たての
 熊本県阿蘇郡南阿蘇村 立野
 ○平成28年4月16日(平成28年熊本地震)
 ○被害状況
 国道57号、国道325号、JR豊肥線
 ○主な対策工
 土留盛土工、法面对策工(工事費:約20億円)
 ○平成28年5月5日 工事着手

○斜面頭部に不安定な土砂が存在し、上部にクラックも確認されていることから、無人で操縦できる建設機械を使用し無人化施工により工事を実施しています。

対策の概要



◆斜面中腹には、落石や不安定土砂の崩落対策として土留盛土工を設置します



◆斜面上部の不安定土砂を取り除き法面对策工を実施します

工事の進捗状況

施工の流れ

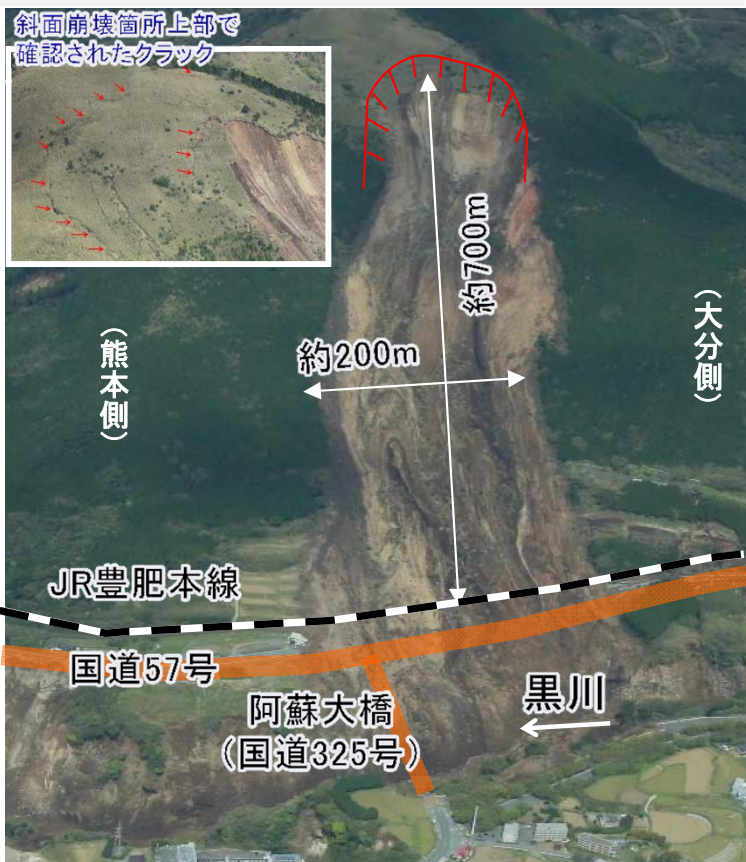
監視装置の整備

工事用道路の整備

土留盛土の設置

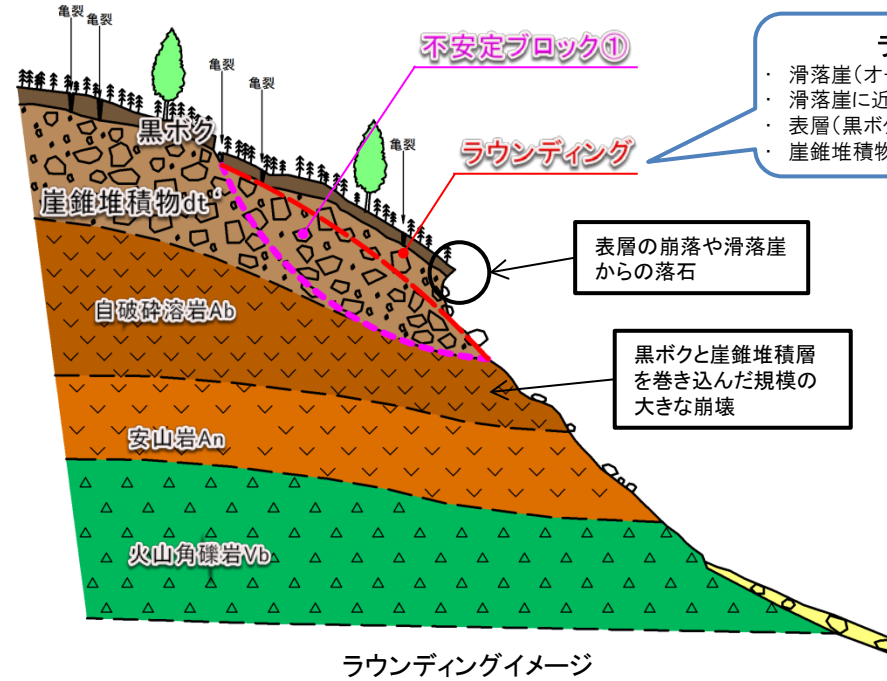
不安定土砂の除去

法面对策工



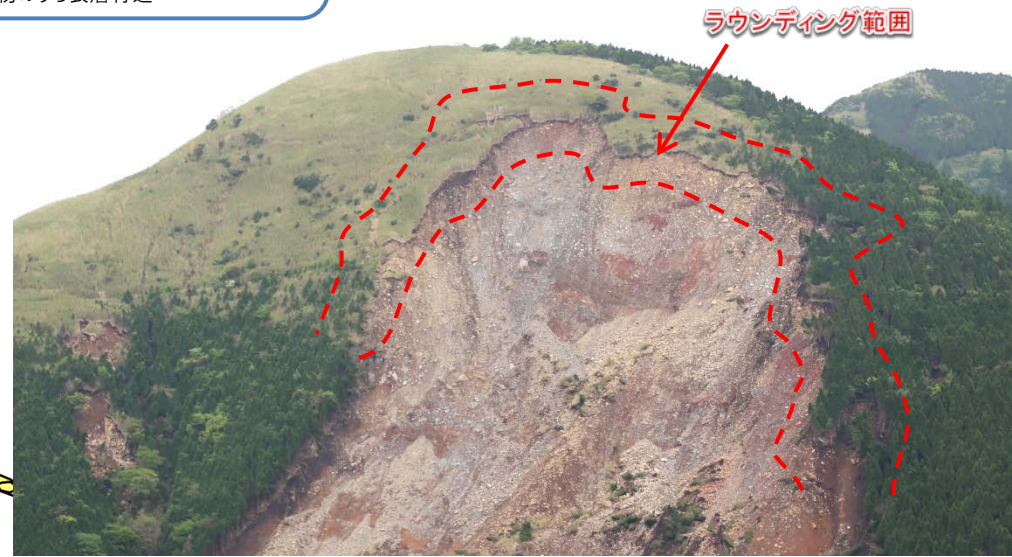
《 第1段階の施工 》

➤ ラウンディングを行う箇所は、滑落崖周辺の表層(黒ボク土)や崖錐堆積物とし、高所法面掘削機等によって除去する。



ラウンディング範囲

- ・ 滑落崖(オーバーハング、極めて急勾配箇所)
- ・ 滑落崖に近い大きな段差・開口を伴う亀裂
- ・ 表層(黒ボク土、赤ボク土)
- ・ 崖錐堆積物のうち表層付近



【施工イメージ】

